

2022年7月29日開催 2023年度需給調整市場取引開始に向けた需給調整市場システム説明会に関するご質問への回答

No.	ご質問内容	ご回答
1	資料1 11スライド、13スライド 調整単価登録時、揚水/蓄電池の場合は出力帯下限を「-9,999,999」とする必要があるのか、または「-9,999,999以上0未満の負の値」とすればよいのか。 また、デフォルト調整単価登録についてはどうか。	電源等種別に関わらず1つの出力帯下限を0とする必要があります。それに加えて、電源等種別が揚水/蓄電池である場合には、1つの出力帯下限を-9,999,999とする必要があります。 デフォルト調整単価登録についても同様です。
2	資料1 13スライド、14スライド デフォルト調整単価について、4/1~4/6の調整力単価は手動で登録する必要がある認識だが、変更期限はあるか。また、変更しなかった場合にシステムエラー等は発生するか。	通常の調整単価登録の期限までに登録していただく必要があります。 電源「契約無」：開始日時の1時間前まで 電源「契約有」：開始日時の6時間前まで 変更を実施しなかった場合、MMSから特段エラー等は発生しませんが、TSOシステムから指令が出せない等トラブルが予想されますので確実な変更をお願いします。
3	揚水/蓄電池の調整単価について、0を基点として正数の範囲でポジリソースの調整単価を、負数の範囲でネガリソースの調整単価を登録する認識だが、認識に相違ないか。	ご認識の通りです。
4	揚水/蓄電池の調整単価について、調整単価登録時の単調増加制約は0から正数の範囲のみ適用されるとの認識で相違ないか。	揚水/蓄電池の単調増加制約は、全ての出力帯下限の値に対して、単調増加させる必要があります。従って、負の出力帯下限から単調増加させることとなります。なお、出力帯下限の値の制約として、電源等種別が揚水/蓄電池である場合には、1つの出力帯下限の値を-9,999,999とする必要があります。
5	揚水/蓄電池の調整単価について、0から負数の範囲では単調減少制約が適用されるとの認識で相違ないか。揚水発電所の場合、一般にポンプ量が増加する(より大きな負数となる)程調整単価は増加すると考えられるため、0から負数の範囲で調整単価は単調減少すると考えている。(0を底として、V字の調整単価が描かれる認識)	ご認識の通りです。